

# 「ゴール型に関する学習指導要領上の表現」指導内容の体系化整理表 (態度、知識、思考・判断)

時期	各種の運動の基礎を培う			多くの領域の学習を経験する		卒業後に持続するスポーツを1つ以上もつ			
校種	小学校			中学校		高等学校			
学年	1・2年 (低学年)	3・4年 (中学年)	5・6年 (高学年)	1・2年	3年	入学年次	その次の年次以降		
領域	ゲーム		ボール運動	球技					
内容	ボールゲーム・鬼遊び	ゴール型ゲーム	ゴール型	ゴール型					
例示	ボール遊び 的当て遊び・キャッチボール	手を使ったゲーム 簡易ハンド 簡易ポートボール	バスケット ハンドボール	バスケット ハンドボール	バスケット ハンドボール		バスケット ハンドボール		
	ボール投げゲーム 的当て・シュート・ドッチボール		バスケット	バスケット	バスケット		バスケット		
内容	ボール蹴りゲーム 的当て・シュート・ドッチボール	足を使ったゲーム 簡易サッカー型	サッカー	サッカー	サッカー		サッカー		
	鬼遊び 一人・二人組・宝取り ・ボール運び	陣地を取り合うゲーム 簡易タグラグビー 簡易フラッグフット	タグラグビー フラッグフットボール		ラグビー		ラグビー		
態 度	進んで取り組む		積極的 勝敗を競う楽しさや喜び 基本的な技能で仲間と連携した動き	自主的 作戦に応じた技能	主体的 一層深く味わう 作戦や状況に応じた技能 仲間と連携した動きを高める スポーツの価値を高める 自己形成に役立つ				
	順番やきまりを守る 仲良くゲームを行う	規則を守る 友達と励まし合う 勝敗結果を受け入れる	ルールやマナーを守る 友達と助け合う	ルール (規定の範囲) マナー (相手の尊重) フェアプレイ (健闘を認める)					
	準備や片付けを友達と一緒にやる		用具の準備や片付けを分担して役割を果たす	積極的に役目を果たす 用具の準備や片付け、記録、審判 積極的に話合いに参加する 考えを伝え合う 助言、球出しなどの補助	自主的 (責任を持つ) 記録や審判・チームでの役割 チームの話合いに責任を持って関わる	主体的 役割を作る、積極的に引き受ける 建設的な意見修正を提案する 互いに助け合い高め合う			
	危険物がないか、 ゲームをする場が十分にあるかなどの 安全に気を付ける	場の危険物を取り除く 用具の安全を確かめる	場の危険物を取り除いたり場を整備したりする 用具の安全に気を配る	用具の扱い方や設置の仕方 起きやすいけがの事例 体調の変化などに気を配る	助言、練習相手	練習場所の安全を確認する 目的に応じて用具を使用する		けがを未然に防ぐための留意点・体調の変化に応じた行動・自己の体力に応じてけがを回避する適正な運動量	
思 考 ・ 判 断	行い方を知る 楽しくゲームができる場を選ぶ	プレーヤーの数 コートをつくりを選ぶ コート上の制限 得点の仕方 規則などを選ぶ	プレーヤーの数 コートの広さを選ぶ プレー上の制限 得点の方法などのルールを選ぶ	技術を身に付けるための運動の行い方 のポイントを見付ける 自己やチームの課題を見付ける 提供された練習方法から自己やチーム の課題に応じた練習方法を選ぶ 協力の仕方を見付ける 学習した安全上の留意点を練習や試合 場面に当てはめる	提供された作戦や戦術から自己・相手チ ームの特徴を踏まえた作戦や戦術を選ぶ 仲間に対して技術的な課題や練習方法の選択について指摘する	チームや自己の課題を設定する・取り組んできたチ ームや自己の目標と成果を検証し、課題を見直す			
	動き方を知る 攻め方を見付ける	特徴に合った攻め方を知 る 簡単な作戦を立てる	チームの特徴に応じた攻め方を知 る チームの特徴に応じた作戦を立てる		話し合いの場面で、合意を形成するための 適切な関わり方を見付ける 健康や安全を確保するため、体調に応じ て適切な練習方法を選ぶ 球技を継続して楽しむための自己に適し た関わり方を見付ける	話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕 方を見付ける 健康や安全を確保・維持するため、自己や仲間の体 調に応じた活動の仕方を選ぶ 球技を生涯にわたって楽しむための自己に適した関 わり方を見付ける			
学年	1・2年 (中学校)			中学校3年・高等学校入学年次		その次の年次以降 (高等学校)			
知識	チーム・個人で勝敗を競う楽しさや喜び ゴール型・ネット型・ベースボール型 球技の歴史、近代になってからの普及、オリンピックの主要競技 技術や戦術、作戦の名称や行い方や活用方法 ゴール型とネット型は巧緻性・敏捷性・スピード・全身持久力 ベースボール型は巧緻性・敏捷性・瞬発力・筋力 簡易な試合におけるルール、審判や運営の仕方			技術はボール操作とボールを持たない時の動き 練習やゲーム中の技能を観察したり分析したりする方法 (自己観察・他者観察)  技術や戦術、作戦の名称があり、ゲーム中に適切に発揮する 技術と関連させた補助運動や部分練習を反復・継続することで体力が高まる ゲームのルール、審判や運営の仕方		行い方・高め方について理解を深める 敏捷性・筋パワー・心肺持久力・筋力・筋持久力・スピード・平衡性を技能に関連させながら 高める 段階的な目標設定→具体的な作戦や戦術設定→課題に適した反復練習→運動観察・ゲームで成 果を確認→練習→練習方法を見直す ゲームのルール・トーナメントとリーグ戦の試合方式・運営の仕方・役割に応じた行動の仕方 審判			

単元学習計画（球技 ゴール型 バasketボール・サッカー 第1・2学年男子）

時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
め あ て	○学習のめあて  スキル テスト で自分 の技能 を知 る	○学習のめあて  フリーな味 方を見つけ てパスをし てシュート をねらおう	○学習のめあて  パスを 受けると 角度を 距離を 工夫し よう	○学習のめあて  パスを受け る方とタイ ミングを知 る		○学習のめあて  シュートをうつために すばやくゴールに向かう プレイを選ぼう			○学習のめあて  チームで連携して 攻めてシュートに つなげよう	
	○オリエン テーション ・球技ゴール型 ・特性等 ・単元の進め方	○ドリルゲーム ...について知る	○ドリルゲーム ・ドリブルシュート ・パスランシュート ・キーブドリブル (ピボット)			○ドリルゲーム ...について知る	○ドリルゲーム ・ターンシュート ・ポストシュート ・クリスクロスシュート ○タスクゲーム ・ハーフコート3対2			○スキルテスト ・8の字ドリブル ・対面2人組パス ・連続シュート orリフティング
過	○スキルテスト ...について知る ○スキルテスト ・8の字ドリブル ・対面2人組パス ・連続シュート orリフティング	○メインゲーム ...について知る	○メインゲーム ・ハーフコート3対2			○チームで話し合いを行う ・ドリルゲームやタスクゲームをもとに、 メインゲームに生かすことを話し合う			○試合 ・オールコート4対4 (トーナメント戦)	
程	○学習のまとめ	○学習のまとめ				○学習のまとめ			○学習のまとめ	
	○診断的評価 体育授業について の調査等	○形成的評価 体育授業について の調査等			○形成的評価 体育授業について の調査等			○総括的評価 体育授業について の調査等		